

令和5年度 第1回神栖市健康づくり推進協議会 議事録

期日 令和5年8月3日(木)

場所 神栖市はさき保健・交流センター
会議室2・3

時間 午後2時30分～4時30分

- 議題 議題(1) 第3次健康かみす21プランについて
議題(2) 市における健康づくり事業の取り組み状況について
議題(3) その他

○出席委員

神栖医師会	人見 憲一
なめがたしおさい農業協同組合	小澤 隆臣
神栖市スポーツ推進委員協議会	齋藤 幸治
神栖市国民健康保険運営協議会	狭山 利和(会長)
潮来保健所	飯島 美千代
公募委員	安藤 美智子
公募委員	川口 直子
市職員 教育部長	佐々木 信
産業経済部長	比嘉 年美
健康増進部長	大滝 紀子

○説明等のために出席した者

健康増進課長	高安 裕子
課長補佐	岩井 栄祐
課長補佐	野口 和美
課 員	高橋 純子, 佐々木 優子, 佐原 亜由美

○傍聴者 なし

1 開会 <午後2時30分>

(司会進行 事務局)

健康づくり推進協議会委員として13名の委員に委嘱したことを報告する。

委員13名中10名が出席していることを受け、本会議が成立していることをあわせて報告する。

2 市長あいさつ

3 委員及び事務局自己紹介

4 会長選出

委員の互選により、狭山利和委員が会長に選出される。

5 副会長の指名

会長が、野口栄美子委員を副会長に指名する。

6 議題について協議

本日の議題

議題(1) 第3次健康かみす21プランについて

議題(2) 市における健康づくり事業の取り組み状況について

議題(3) その他

●議題(1) 第3次健康かみす21プランについて

●議題(2) 市における健康づくり事業の取り組み状況について

関連性があるため議題(1)(2)を一括して事務局が説明する。

【意見①】 A委員

フレイル予防教室の対象年齢が64歳以下となっているが、高齢者への骨折予防や筋力アップ等の介入も必要ではないのか。

また、日本人の死亡原因の第1位はがんである。がんの予防をすることが重要と思われるが、神栖市の取り組みについて聞きたい。

最後に、第3次健康かみす21プラン中の指標が長すぎるので、シンプルにしても良いのではないかと思うが、市としての考えを伺いたい。

【回答】 事務局

フレイル予防対象者を64歳以下としている理由として、若いうちからのフ

レイル予防に取り組んでいただきたいという考えから年齢設定をしています。

高齢者の方へは、健康増進課では、バランスの良い食事やフレイル予防についての講話や、「いこいこかみす」・「こいこいはさき」に出向いての栄養相談を実施しています。

また、長寿介護課では、シニアクラブ向けに、フレイルに関する健康教室を実施するなどし、関係各課で協力しフレイル予防の知識普及に努めています。

がん対策としましては、神栖市では全てのがん検診を自己負担無料で実施し、がん検診受診率の向上に取り組んでいます。

また、胃がんの原因と言われているピロリ菌の感染などを調べる、胃がんリスク検診を41歳・46歳・51歳の方に対して自己負担無料で実施し、子宮頸がん予防のためのHPVワクチン接種につきましても接種勧奨するなど、がん予防事業にも取り組んでいます。

指標につきましては、第4次プラン作成時に検討させていただきます。

【議長意見】

地産地消や学校給食への食材の提供について、ご意見はありませんか。

【意見②】 B委員

なめがたしおさい農業協同組合では、小学校などへの野菜等の提供を実施している。今後も積極的に提供していきたい。また、食育に関するパンフレット等の配布もしており、子供たちへの教育にも積極的に協力していく。

【意見③】 C委員

神栖市スポーツ推進委員協議会では、一昨年からスポーツレクリエーション祭の一環として、「わくわく大運動会」を実施している。一年目は概ね350名、2年目は1,300名の参加者が集まった。今年も9月30日に、かみす防災アリーナで実施する予定で1,500名の参加を見込んでいる。参加を募るためには広報活動が大事。何事も、どのように周知するかにかかっている。健康かみす21プランにおいても同様で、市民が見やすいように工夫し関心を持ってもらうことが大切だと思うので、広報活動に力を入れていただきたい。

また、企業独自で健康増進の動きをとっている中で、市として具体的に企業との連携について提案していただきたい。

【回答】 事務局

健康かみす21プランの概要版につきましては、文字数が多かったことは感じている。第4次計画の策定におきましては、この点を十分に考慮し、市民の皆

様の目にとまるような冊子を作成したいと考えているので、委員の皆様にはご協力をお願いします。

また、企業との連携につきましては、かみす健康マイレージ事業において多数の企業から協賛品をいただき、市民の皆様健康づくりに協力していただいております。しかし、その他に企業との接点がなかなかないので、市全体としての健康づくりに取り組んでいくための方向性を今後検討していく上で、ご意見・ご協力をお願いします。

【意見④】 D委員

茨城県のがん検診受診率の目標は50%としている。神栖市においても更なる受診率の向上に努めてもらいたい。

また、中小企業との連携において保健所では、地域・職域連携推進協議会を開催しており、地域保健と職域保健の情報の共有に努めている。県においては地域特有の健康課題の共通認識や保健指導の確立のために健康経営推進事業所一覧を作成しているのので、登録している事業所に協力をお願いすることも良いと思う。

【議長意見】

歯科の関係で8020や6424運動に関して、ご意見はありませんか。

【意見⑤】 E委員

神栖市の健康づくりの取り組みについて学び、家族や友人に周知していきたい。また、歯科衛生士である自分自身の資格を活かし、8020・6424運動に関する情報提供等の場があれば是非協力したい。

【意見⑥】 F委員

神栖市のがん検診受診率は県平均を超えているが、まだまだ向上させる必要がある。神栖市のがんによる死亡は胃がんが多く、予防のためには減塩対策とつながる。

市としての健康づくりに関する施策について、市民に伝えて行動変容に繋げるために、ぜひ啓発活動に取り組んでもらいたい。

【意見⑦】 G委員

神栖市の現状について、良いところだけではなく負の情報もホームページでお知らせしてもいいのではないか。

また、子育て世代の運動不足については、子育てに一生懸命な時期なので、対

象者が取り組みやすいようにアプローチ方法を検討していただきたい。親の健康づくりに対する考え方が、子供に大きく影響することも踏まえていただきたい。

【意見⑧】 H委員

市で実施している住民健診等について、更なる周知に力を注いでもらいたい。また、地産地消や食育に関して児童・生徒に教育することで、その効果が家族等へ普及することも期待したい。

【議長意見】

神栖市として高血圧症の予防に力を注いでいるということであったが、令和4年度に2回実施していた減塩教室が本年度は1回の予定になっているが、2回やるべきではないか。

またフレイル予防教室は、栄養と運動を別日に実施しているようだが、同日にした上で2回開催してはどうか。

最後に、フッ化物洗口事業についてだが、市内の保育園の数からすると実施施設が少ないため、公立保育園を含め全保育園で実施することを検討していただきたい。

【回答】 事務局

減塩教室については、今年度は講師との調整により1回を予定しています。

またフレイル予防教室については、運動に関するものと、栄養に関するものとの、それぞれ別の講師をお願いしており、同日での開催が難しい状況です。

フッ化物洗口事業につきましては、市としましても全園での実施が望ましいと考えておりますことから、今後とも実施保育園が増えるように努力して参ります。

【意見⑨】 I委員

講習会等を実施する際に、参加人数等の目標を定めて実施すると良いと思う。目標に達しない場合、何が原因なのかをきちんと検討することで、次年度の開催方法を考えると良いと思う。

【議長意見】

健康かみす21プランの中でもPDCAに基づいて見直すとなっているが、個々の事業についても同様に、目標を定めて実施していただきたい。

健康づくりは、乳幼児期から高齢期まで、適時かつ長期的な取り組みが非常に重要と思われる。

本日ご協議いただいた取り組み内容においては、各委員から出されたご意見、ご提案等を十分に踏まえ、今後の事業への取り組みやプランの検証等を行い、有意義な計画として進めていただきたいと思います。

●議題(3) その他

はさき保健・交流センターについて事務局が概要を説明する。

6 閉会 〈午後4時30分〉